

【あやめ祭 感想】

地方から入学した娘の様子を見ようと「あやめ祭」に参加させていただきました。
校内にはウォーキングビンゴポイントがあり、楽しみながら地図を片手に娘のブースへ行くと、先輩たちに助けられながら、お客さんに声をかけている娘が見られ、安心しました。

沢山のブースでは、フェイスペイントや制作体験など小さい子供の参加できるイベントがあり、大学の特色が出ている文化祭でした。今回は時間が間に合わず、マッスルプロジェクトの廊下に漏れ出てくる掛け声だけを聞きました。活気ある声には是非、来年は見たいと思いながら学校を後にしました。

<作業 1年>

今年も「あやめ祭」を楽しんできました。

都内の大学のような人が溢れてガヤガヤとした文化祭でなく、ゆったりとしたそれでいて活気のある「あやめ祭」が私は大好きです。

例年通り娘の参加していた「Witch Rino Bit」のダンス発表を観てきたのですが、生徒のみなさんのキレッキレの踊りに「若いっていいなあ！」と今年も感動しました。

そして大学を訪れていつも感じる事、それは生徒さんが皆とても素直で親切、温かいおもてなしで迎えてくれることです。大学を選ぶ際の学校訪問時から全く変わらない文京学院大生。いい大学で学んでいる娘を羨ましく感じる母です。

<作業 3年>

【マッスルプロジェクト 感想】

Muscle Project を観るのは昨年に続き2回目です。

前回は初めて観た驚きと感動がありましたが、今年は昨年よりもストーリー性があり、グイグイ引っ張られて観ていたら、あっという間に1時間が経ってしまいました。

そして何よりも舞台に立つ学生さん一人一人が一所懸命演じていて、演技が決まった時のガッツポーズや、うれしそうな笑顔を見たときは、我が子でなくても感動して眼がウルウルしてしまいました。

学生の皆さんはかなりの時間を掛けて、練習をしていると存じていますが、来年も、またその翌年も Muscle Project が観られることを楽しみにしています。

学生の皆さん、楽しいひと時と感動をありがとう。

<作業 2年>

今年で3年目のマッスル。

今回は2日間3回公演観ることができました。

何度観ても そのたびに 発見 感動がありました。

ミスをもっとしないアドリブ、会場一体となって作り上げていると感じました。

今までにないサプライズ的な演出も楽しめました。

学生のみなさんのとびっきりの笑顔と真剣な表情に胸が熱くなりました。

家では 見るできない息子の表情も見ることができました。

息子の出演は 今年で最後でしたが これからも 足を運びたいと思います

<理学 3年>

【個人面談感想】

大学に入学してからは進路や成績などについてのコミュニケーションがとれず、状況がわからない日々でした。今回個人面談を受けて、試験の結果だけでなく、今後の勉強の取り組み方や本人の就職の方向性についての希望も知ることができました。まだ1年ですので授業とその結果についての内容でしたが、来年は実習についての取り組みや、より具体的な進路に向けたお話をしていただけると思いますので期待しています。

<臨床 1年>

昨年に続き2度目となる個人面談に参加させていただきました。1年時は、「大学で面談？」と驚きつつ緊張しながら席に着いたことを覚えています。

元々口数の少ない息子なので知りたいことばかりの私に先生方は、成績のこと、大学生活のこと、友達のことなど細かくお話してくださいました。他の大学では、考えられないと思います。これからも目の行き届いた大学に通う息子を陰ながら応援していこうと新たに思いました。

<作業 2年>

【公開授業 感想】

授業公開の卒業研究発表会にいつてきました。専門用語が多く理解はできなかつたのですが、自分達で決めた課題に真摯取り組み、スライドを使った発表がわかりやすく親しみやすかつたで、わかつた気になれました。

4年生の凛々しさに感動しました。

<理学 3年>

公開授業の「精神障害作業療法学演習Ⅱ」を参観しました。

グループワークをしていましたが、どのグループも課題を真剣に考え、話し合っていました。

普段子供から、グループワークは大変と聞かされていましたが、みんなが集中して取り組んでいる姿は、大変かもしれないけれど、とても素晴らしいと思いました。

先生からも、グループワークを回っている合間に丁寧な説明をしていただき、理解も深まりました。行ってよかったと思いました。

<作業 3年>